

# 外国人宿泊客の消費がもたらす 県内産業への経済波及効果について

平成 24 年 10 月 30 日  
大分県企画振興部

大分県企画振興部は、観光庁「宿泊旅行統計調査」、同「訪日外国人消費動向調査」の平成 22 年調査結果を基礎に、外国人宿泊客の消費額及びその消費がもたらす県内産業への経済波及効果を推計しました。

旅行形態（宿泊、日帰り）、発地（県内、県外、海外）のすべてを対象とした経済波及効果については、平成 24 年 8 月 28 日に「旅行者・観光客の消費がもたらす県内産業への経済波及効果」として公表したところですが、このたび、外国人宿泊客の消費がもたらす経済波及効果の把握を目的として、追加的に推計を実施したものです。

1. 平成 22 年における外国人宿泊客の県内消費額は 94 億 81 百万円、うち県内産業への需要である直接効果は 81 億 73 百万円となった。
2. 外国人宿泊客の消費がもたらす県内産業への経済波及効果は、総額で 126 億 59 百万円となった（直接効果に対する波及倍率は 1.55 倍）。
3. 経済波及効果のうち、粗付加価値誘発額は 71 億 07 百万円となった。
4. 雇用面では、1,675 人の雇用を支えている。
5. 経済波及効果は、商業、運輸、サービス部門を中心に、県内産業に幅広く及んでいる。

問い合わせ先：

大分県企画振興部 統計調査課  
担当：統計分析班 Tel. : 097-506-2442（直通）

大分県企画振興部 観光・地域局 観光・地域振興課  
担当：国際観光班 Tel. : 097-506-2120（直通）